第 36 講
19 世紀フランス史・イギリス史

【パリ七月革命】フランスではブルボン朝が復活し(1)〔　　〕世が即位した。立憲政治を展開したが次の(2)〔　　〕世は亡命貴族を優遇し反動的だったので市民の不満が高まった。政府は不満のガス抜きに(3)〔　　〕年に(4)〔　　〕に出兵する。検閲(けんえつ)を強化する国王の(5)〔　　〕にたいし，老(6)〔　　〕が率いる「栄光の三日間」(7)〔　　〕となる。(8)〔　　〕派の画家(9)〔　　〕の作品**「民衆を率いる自由の女神」**に描かれた。結果成立したのが，(10)〔　　〕と呼ばれる(11)〔　　〕で国王は(12)〔　　〕。

七月革命の影響は①(13)〔　　〕がオランダから独立 ②イタリアでは(14)〔　　〕が(15)〔　　〕を結成 ③イギリスで(16)〔　　〕④ドイツ(17)〔　　〕成立 ⑤(18)〔　　〕蜂起→失敗しロシア領に（(19)〔　　〕のピアノ曲「革命」のモチーフ）など。

【パリ二月革命】七月王政はフランスの産業革命期のピークでルイ＝フィリップは「株屋の王」と言われた。産業資本家の時代に労働者は待遇改善を望むも選挙権は無く，(20)〔　　〕首相が**「選挙権が欲しければ金持ちに成りたまえ」**と言う時代。(21)〔　　〕の紡績(ぼうせき)工場では暴動が起きた。(22)〔　　〕年パリの(23)〔　　〕（選挙権拡大要求の集会）が制圧されたのをきっかけに(24)〔　　〕となった。指導者は詩人で穏健共和派の(25)〔　　〕と社会主義者(26)〔　　〕。

この 1848 年２月というのは，(27)〔　　〕と(28)〔　　〕が『(29)〔　　〕』を出した月だ。**「ヨーロッパに妖怪(ようかい)が現れる，共産主義という妖怪が…これまでの社会の歴史は階級闘争(とうそう)の歴史である…万国の労働者よ団結せよ！」**

二月革命により(30)〔　　〕がつくられるなど労働者寄りの政策が採られたことをブルジョアジーは危惧(きぐ)し，(31)〔　　〕の(32)〔　　〕では**社会主義者は大敗**した。労働者の(33)〔　　〕は鎮圧された。年末の大統領選挙ではナポレオンの甥(おい)っ子(34)〔　　〕が当選した。ナポレオン１世の法典が所有権を保障していたことで農民やブルジョアジーなどを安心させ得るからだ。

二月革命の影響で(35)〔　　〕･(36)〔　　〕において(37)〔　　〕。**メッテルニッヒが亡命し**(38)〔　　〕は終焉。

解答

（１）ルイ 18　（２）シャルル 10　（３）1830　（４）アルジェリア　（５）七月王令
（６）ラファイエット　（７）七月革命　（８）ロマン　（９）ドラクロワ　（10）七月王政
（11）オルレアン朝　（12）ルイ＝フィリップ　（13）ベルギー　（14）マッツィーニ
（15）青年イタリア　（16）第１回選挙法改正　（17）関税同盟　（18）ポーランド
（19）ショパン　（20）ギゾー　（21）リヨン　（22）1848　（23）改革宴会
（24）二月革命　（25）ラマルチーヌ　（26）ルイ＝ブラン　（27）マルクス
（28）エンゲルス　（29）共産党宣言　（30）国立作業場　（31）男性普通選挙
（32）四月普通選挙　（33）六月蜂起　（34）ルイ＝ナポレオン　（35）ウィーン
（36）ベルリン　（37）三月革命　（38）ウィーン体制

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

「(39)〔　　〕」というナショナリズムが吹き出す一連の動きが複合多民族国家オーストリアでみられるようになる。ハンガリーでは(40)〔　　〕。(41)〔　　〕ではパラツキーの民族運動，(42)〔　　〕のポズナニでも暴動が起きたが独立には至らなかった。

まとめると**ウィーン体制とは1815年のウィーン会議から1848年のウィーン三月革命までの**体制ということになる。

【第２帝政　1852～1870年】軍事力を背景にした(43)〔　　〕の独裁政治を(44)〔　　〕という。特徴は人気取り政策。軍部を掌握した彼が(45)〔　　〕の翌年，国民投票で皇帝即位。

海外を侵略し，市場を確保し，産業資本家にゴマをすりつつ，「(46)〔　　〕」のあだ名のとおり労働者向けの政策を連発し(47)〔　　〕を改造し(48)〔　　〕を開催，(49)〔　　〕に沿って土地所有権を保証し農民を安心させ，また，皇帝という肩書どおり(50)〔　　〕の支持を確保した。

ナポレオン３世の侵略先。①**聖地エルサレム管理権**から(51)〔　　〕。②イギリスと共に清と(52)〔　　〕。③(53)〔　　〕で**コーチシナ**次いで**カンボジア**獲得。④(54)〔　　〕に関わり**サヴォイア**と**ニース**獲得。⑤(55)〔　　〕出兵。

(56)〔　　〕年に(57)〔　　〕がスエズ運河開削（かいさく）。

(58)〔　　〕年，**プロイセン＝フランス（普仏）戦争**の(59)〔　　〕で(60)〔　　〕（プロイセン王国）に敗れ退位。

解答

(39) 諸国民の春　(40) コシュート　(41) プラハ　(42) ポーランド
(43) ルイ＝ナポレオン　(44) ボナパルティズム　(45) 1851年クーデタ
(46) 馬上のサン＝シモン　(47) パリ　(48) 万国博覧会　(49) ナポレオン法典
(50) カトリック教徒　(51) クリミア戦争　(52) アロー戦争　(53) 仏越戦争
(54) イタリア統一戦争　(55) メキシコ　(56) 1869　(57) レセップス　(58) 1870
(59) スダン　(60) ビスマルク

【古典派経済学の成立】フランスの(1)〔　　〕学派(2)〔　　〕の『(3)〔　　〕』(1758 年）のキーワードはレッセ＝フェール（なすにまかせよ！）で，**流通過程を統制する重商主義を批判**し登場した。農業のように自由放任に生産すればよいという発想だ。自由放任を受け継いだのが，**スコットランド・グラスゴー**の(4)〔　　〕で，彼は(5)〔　　〕年の著作『(6)〔　　〕』で，各人がセルフインタレスト（自己利益）を追求すれば，その時**神の見えざる手が働く**と述べた。蜂が利己的だから蜂蜜ができるように，為政者による統制は国富の増大にとっては弊害であると。これは啓蒙の 18 世紀に流行った(7)〔　　〕という神のとらえ方（神は最初にサイコロを振った第１原因にすぎず後は人間に介入しないという発想，『(8)〔　　〕』を編纂した(9)〔　　〕は人間を自動ピアノに喩えている）の影響を受けている。

古典派経済学はアダム＝スミス→マルサス→リカード。

(10)〔　　〕は『(11)〔　　〕』(1798 年）で，食糧増産が算術級数的であるのに対し人口増加が幾何級数的であるから，病気・戦争・犯罪・自殺などによる早死という悪弊がなければ人類はとっくに絶滅していたと論じ，晩婚を奨励している。**穀物法撤廃には反対**した。

産業革命たけなわの時期つまり産業資本家が婦人少年を１日 15 時間以上働かせボロ儲けし始めた頃に登場したのが(12)〔　　〕。工場労働者の平均就業年齢は５～８歳，２歳の工場労働者がいたという記録もある！で，平均寿命は 19 歳。

マルサスの言説の影響を大いに受けて(13)〔　　〕は(14)〔　　〕年に『(15)〔　　〕』を著した。進化論だ。同書には「自然淘汰による」が副題として付いている。

(16)〔　　〕は『経済学および課税の原理』で(17)〔　　〕から分業を説き穀物法撤廃に賛成，またアダム＝スミス以来の(18)〔　　〕を完成させ，マルクス主義の「働かざる者食うべからず」という思想に影響を与えた。

解答

（1）重農　（2）ケネー　（3）経済表　（4）アダム＝スミス　（5）1776
（6）諸国民の富（国富論）　（7）理神論　（8）百科全書　（9）ディドロ
（10）マルサス　（11）人口論　（12）古典派経済学　（13）ダーウィン　（14）1859
（15）種の起源　（16）リカード　（17）比較優位説　（18）労働価値説

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【イギリスの自由主義的諸改革】19 世紀前半のイギリスは地主に代わり産業資本家に都合のよい仕組みに変化すべく，規制の撤廃つまり自由主義的な諸改革が花開いた時期である。

(1)〔　　〕年にアイルランドがイギリスに併合されグレートブリテン＝アイルランド連合王国が成立した。ということは，ほとんどがカトリック教徒のアイルランドが，審査法があるゆえカトリック教徒が公職に就けない国の一部になってしまったということになる。

(2)〔　　〕の活躍で (3)〔　　〕年に**審査法が廃止**され (4)〔　　〕年には (5)〔　　〕が出る。

(6)〔　　〕年にはパリ七月革命の影響で (7)〔　　〕。**都市の産業資本家に選挙権**が与えられ，地主のやりたい放題だった (8)〔　　〕がなくなった。

(9)〔　　〕年には (10)〔　　〕が制定され 18 歳未満は 12 時間労働までで夜業が禁止，９〜13 歳は９時間までとなった。尽力したのが (11)〔　　〕で彼は**ニューラナークに模範（もはん）工場をつくりアメリカにニューハーモニーという共産主義的共同体をつくったが失敗**した。この年，(12)〔　　〕が廃止になった。

(13)〔　　〕年から**東インド会社の商業活動が全面禁止**となり，貿易の規制が撤廃され，同会社を統治機関に特化した。

(14)〔　　〕年に (15)〔　　〕と (16)〔　　〕がマンチェスターで (17)〔　　〕を結成する。穀物法は (18)〔　　〕年に制定された。ナポレオン失脚に伴いナポレオンが出した大陸封鎖令も消滅するとヨーロッパ大陸から安い穀物が入ってくる。これに高関税をかけて地主の利益を守るのが穀物法。しかし産業資本家が議会で発言できるようになり (19)〔　　〕年**穀物法は撤廃**された。

自由貿易体制へと移行したこの時期，(20)〔　　〕((21)〔　　〕年〜 (22)〔　　〕年）開戦を議会は僅差（きんさ）で可決する。(23)〔　　〕外交だ。

(24)〔　　〕年には (25)〔　　〕も撤廃され**イギリスは自由貿易体制に移行**した。

【パクス＝ブリタニカ】(26)〔　　〕年にはロンドン万博（ばんぱく）が開かれた。(27)〔　　〕が人気を博した万博だ。同年 (28)〔　　〕が誕生した。1863 年にはロンドンに**地下鉄**が開通。

男子普通選挙が実現した 1848 年のパリ二月革命の影響で (29)〔　　〕運動がピークをむかえた。(30)〔　　〕年の**第２次選挙法改正で都市の工場労働者**にまで選挙権が拡大した。参考までに (31)〔　　〕年の**第３次**（(32)〔　　〕内閣）で**農業・鉱山（こうざん）労働者**に，(33)〔　　〕年の**第４次で 30 歳以上の女子**に，(34)〔　　〕年の**第５次で男女普通選挙**となる。

解答

（１）1801　（２）オコンネル　（３）1828　（４）1829　（５）カトリック教徒解放令
（６）1832　（７）第１回選挙法改正　（８）腐敗（ふはい）選挙区　（９）1833　（10）一般工場法
（11）オーウェン　（12）奴隷制度　（13）1834　（14）1839　（15）コブデン
（16）ブライト　（17）反穀物法同盟　（18）1815　（19）1846　（20）アヘン戦争
（21）1840　（22）1842　（23）パーマストン　（24）1849　（25）航海法　（26）1851
（27）水晶宮（すいしょうきゅう）　（28）ロイター通信社　（29）チャーチスト　（30）1867　（31）1884
（32）グラッドストン　（33）1918　（34）1928

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

オーストラリアの先住民族は (1)〔　　〕だ。狩猟・採集民族で高度な政治組織は持っていなかった。約 30 万人いたのが現在は数万人にまで減少した。強制同化政策がとられていたが 1965 年からアボリジニーの復権運動が開始した。ニュージーランドの先住民族は (2)〔　　〕で，比較的強固な社会組織だった。タスマニアのタスマニア人は絶滅した。

オランダ人 (3)〔　　〕は 17 世紀にニュージーランド・タスマニア・フィージーを発見，オーストラリア大陸を周航した。

イギリス人 (4)〔　　〕は 1770 年にオーストラリア東海岸に上陸し，英領宣言したがハワイで殺害された。18 世紀末に (5)〔　　〕が内戦を終結させて建てた王朝のがカメハメハ王朝だ。その最後の王朝が (6)〔　　〕で親米系市民のクーデターで 1893 年に退位した。合衆国によるハワイ併合は (7)〔　　〕大統領の時の (8)〔　　〕年。

1788 年最初のオーストラリア流刑囚 780 人を含む約 1200 人が流刑植民地として植民を開始した。1820 年代には牧羊業が発展，1850 年代には (9)〔　　〕が起きた。中国人移民が増加したので 1855 年に中国人移民を制限した。日本人移民の増加にも危機感を感じた。1880 年代からは (10)〔　　〕という**排外政策がオーストラリアの特色**となった。1960 年代には制限は次第に撤廃され，ベトナム難民を大量に受け入れるほどになり，1973 年に制限法が撤廃となった。

オーストラリア連邦が自治領になったのが (11)〔　　〕年，ニュージーランドは (12)〔　　〕年。世界初の (13)〔　　〕は 1894 年の (14)〔　　〕だ。いずれも (15)〔　　〕年の (16)〔　　〕で事実上独立した。(17)〔　　〕年には (18)〔　　〕・(19)〔　　〕・(20)〔　　〕による反共軍事同盟 (21)〔　　〕((22)〔　　〕) が結成された。

1946年以降は原爆の1954年以降は水爆の実験をマーシャル諸島(23)〔　　〕で続けたので，周辺住民は「死の灰」を浴びて被爆した。1954年日本漁船の(24)〔　　〕が被爆し乗組員が死傷した。これが(25)〔　　〕が高まるきっかけとなった。

原水爆禁止運動は東京都杉並の主婦の運動から世界的運動に発展，1955 年には第一回大会が広島で開かれた。直前には**哲学者と物理学者による** (26)〔　　〕がなされ同運動に影響を与えた。1957 年には同宣言に基づきカナダの (27)〔　　〕で科学と国際問題に関する会議を開いた。以後，**科学者による核兵器禁止運動の中心組織をパグウォッシュ会議**という。

解答

（1）アボリジニー　（2）マオリ族　（3）タスマン　（4）クック　（5）カメハメハ
（6）リリウオカラニ女王　（7）マッキンリー　（8）1898　（9）ゴールドラッシュ
（10）白濠主義　（11）1901　（12）1907　（13）女性参政権　（14）ニュージーランド
（15）1931　（16）ウェストミンスター憲章　（17）1951　（18）オーストラリア
（19）ニュージーランド　（20）アメリカ合衆国　（21）ANZUS　（22）太平洋安全保障条約
（23）ビキニ環礁　（24）第五福竜丸　（25）原水爆禁止運動
（26）ラッセル＝アインシュタイン宣言　（27）パグウォッシュ

第36講　テスト

1　1848年のフランスの出来事を並べかえた場合に3番目にくるものは。

①　労働者の六月蜂起

②　ルイ＝ナポレオン大統領に就任

③　国立作業場設立

④　男性普通選挙実施

2　以下の事象のうち七月革命の影響でないものは。

①　ドイツ関税同盟成立

②　ベルギーの独立

③　諸国民の春

④　カルボナリのイタリア蜂起

3　以下の人物のうち「空想的社会主義」者として分類されないのは。

①　フーリエ

②　エンゲルス

③　オーウェン

④　サン＝シモン

4　中小生産者・労働者・消費者などが作った相互扶助の組織は。

①　労働組合

②　協同組合

③　人民憲章

④　文化闘争

5　1776年に「諸国民の富」を書いたのは誰か。

①　アダム＝スミス

②　マルサス

③　リカード

④　マルクス

6　マンチェスター・リヴァプール間で鉄道が営業運転開始されたのは何年か。

①　1819

②　1825

③　1830

④　1844

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

7　イギリス選挙改正法について。初めて女性の選挙権が認められたのは次のうちどれか。

①　1832 第 1 回選挙改正法 グレイ内閣

②　1867 第 2 回選挙改正法 ダービー内閣

③　1884 第 3 回選挙改正法 グラッドストン内閣

④　1918 第 4 回選挙改正法 ロイド = ジョージ内閣

8　カトリック教徒解放法に尽力した人物は。

①　オーウェン

②　コブデン

③　オコンネル

④　ブライト

9　1875 年にスエズ運河株を買収した人物は。

①　グラッドストン

②　カニング

③　ディズレイリ

④　ロイド = ジョージ

10　イギリス労働党の結党に無関係の言葉は。

①　バーナード = ショー

②　ウェッブ夫妻

③　フェビアン協会

④　ラダイト運動

第 36 講　テスト解答

1	①	2	③	3	②	4	②	5	①
6	③	7	④	8	③	9	③	10	④

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。